



RLI 通信

Vol.11

ロータリー・リーダーシップ研究会
RLI 日本支部第 2790 地区

2020 年 7 月号

第 2790 地区の R L I について

R L I 日本支部地区代表委員

山 田 修 平

「新会員も古くからの会員も含め、R I ならびにロータリー財団の目標、規則、リソースに関する知識が欠如しているロータリアンが多く見られる。これは、クラブが徹底した定期研修を継続的に提供していないことに起因している。さらに、クラブ会長などといったクラブの責務を引き受ける前に、指導力を改善する機会が与えられていないロータリアンが多すぎる。」

これは 2010 年規定審議会に、フランスのクラブから提案された決議案 10-01「研修・リーダーシップ委員会の設置をクラブに奨励するよう R I 理事会に要請する件」の提案書の一部です。この提案は圧倒的多数で採択されました。世界の地区の規定審議会代表議員の大多数が、これに賛同しましたが、R L I 日本支部の監事である江崎柳節氏は、その著書の中でこの提案書の文章を取り上げられて、「現在のロータリーの大きな弱点はロータリーが自己研鑽の場になっていなかったことにありました。これほどのシニアリーダーも我がこととして悩んでいた事だと思います。この現状を救う手立てとして、唯一の存在と言って良いロータリー・リーダーシップ研究会があることはご承知の通りであります。」と述べておられます。

そして、続けて「R I 理事会と規定審議会から数次にわたって R I の公式プログラムに推奨されていながら、断固断り続け、自主運営を続けているロータリー・リーダーシップ研究会 (R L I) があます。」と記述されています。私は逆に、R I 理事会が公式プログラムに採用しない、と思っていましたが、そうではなく、R L I 世界本部が自主運営にこだわっているとのこと、認識が全く違っていました。

R L I は、現在世界では 400 以上の地区が参加して



RLI 日本支部 第 2790 地区

地区代表委員 山田修平 (木更津東)

います。日本国内の 34 地区の内 25 地区が正式に参加し、参加を検討中の地区や準備中の地区もあります。

第 2790 地区では、2010 年 10 月 18 日、白鳥政孝バスターガバナーが当地区に R L I を導入しようと計画され、地区内の会員に声を掛けられ、第 2750 地区 (東京南部) の R L I に 21 名で参加したことからスタートしました。ですから、本年度は第 2790 地区 R L I は、10 周年を迎えることになります。

第 2790 地区では、2013-14 年度から試験的に R L I を実施しました。当時は R L I を実施している地区は少なく、第 2790 地区の R L I は早い方でした。第 2790 地区では、R L I は R I の公式なプログラムに入っていないことを問題にして地区に導入することに反対された方もおられましたが、現在では反対の言葉を耳にしません。これは、歴代の担当委員会の皆さんの努力で立派に運営され、何よりも地区内ロータリアンの資質の向上に寄与してきたことは、賞賛に値することが浸透して来たためと、関係者の皆さんに感謝します。

2019-20 年度 (諸岡年度) は、コロナ禍の影響を受けてパート II 以降が開催出来ませんでした。本年度は、

前年度実施出来なかったパートⅡ以降を実施し、更に2020-21年度(漆原年度)のすべてのコースを実施するため、担当委員会が頑張っています。

R L Iに参加された皆さんは、参加前と参加後ではロータリーに対するお考えが変わったことと思います。ロータリーに関して、様々な角度から、参加者同士で話し合うR L Iですが、参加された皆さんのアンケートを拝見しますと、ロータリーという素晴らしい組織が分かって来た、という方が多いのに感心しています。

クラブ会長をこれから経験される方は、R L Iで学んだロータリーについて、クラブの会員皆さんに伝えて行って貰いたいと思います。

ロータリーは、多くの先輩方が素晴らしい組織に仕上げられました。私たちは、先輩から受け継いだロータリーを、次の世代の人達にバトンタッチして行く必要があります。その為に、クラブの例会では、事件や事故、気候の変動、政治の話等の事はマスコミにお任せし

て、ロータリークラブの例会では、ロータリーの事を話し合ってもらいたいと思います。R L Iで学んだことを生かして、素晴らしいロータリアンになって頂きたいと期待しています。R L Iは、パートⅠからパートⅢ迄参加されると卒業になります。各パートは、6つのセッションが実施されます。ですから、卒業されるまでに18のセッションに出席します。各セッションはテーマが違います。ロータリーについて様々な角度から話し合うことが出来ます。司会進行は、ディスカッションリーダー(D L)が担当します。このD Lの皆さんは、パートⅠからパートⅢ迄参加され、更に卒業コース、D L養成講座と進まれた方です。R L Iにまだ参加されていない皆さんには、是非とも参加されることを期待します。参加されると、今迄経験されなかった感動を受けれます。私は、2020-21年度、R L I日本支部の地区代表委員に就任しました。コロナ禍の影響でまだ会合は開催されていませんが、第2790地区の代表としての任務を果たしてまいります。

第2790地区R L I開催日程	2020-21 漆原ガバナー年度R L I開催日程			【参加登録費制度】
・パートⅡ	2020年 8月 8日(土)	10時開講	千葉市民会館	
・パートⅢ	2020年 9月 7日(月)	10時開講	千葉市民会館	
・卒業コース	2020年 9月 16日(月)	13時開講	千葉市民会館	
・D L養成コース	2020年 10月 5日(月)	13時開講	千葉市民会館	
・第1回D Lフレッシュアップ研究会	2020年 11月 15日(日)	13時開講	千葉市民会館	
・第2回D Lフレッシュアップ研究会	2020年 11月 29日(日)	13時開講	千葉市民会館	
・第3回D Lフレッシュアップ研究会	2020年 12月 20日(日)	13時開講	千葉市民会館	
・パートⅠ	2021年 2月 6日(土)	10時開講	千葉市民会館	
・パートⅡ	2021年 3月 13日(土)	10時開講	千葉市民会館	
・パートⅢ	2021年 4月 3日(土)	10時開講	千葉市民会館	
・卒業コース	2021年 5月 8日(土)	13時開講	千葉市民会館	
・D L養成コース	2021年 6月 6日(日)	13時開講	千葉市民会館	

地区R L I参加状況 2020年7月1日現在

地区内参加者 376名 パートⅠⅡⅢ修了者 219名 D L養成コース修了者 113名

R L I通信7月号 2020年7月1日発行

国際ロータリー第2790地区 R L I推進委員会

委員長 山下 清俊(市川東) 委員 清田 浩義(千葉) 齋藤 由紀(柏南) 水嶋 陽子(館山)

〒260-0042 千葉市中央区椿森3-1-1-302 TEL043-284-2790 FAX043-256-0008